

受賞者氏名	北郷 裕美	
所属	政策創造研究科	
受賞年月日	2023 年 6 月 1 日	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	総務省関東総合通信局 関東情報通信協力会	
受賞名	令和5年度「電波の日」関東総合通信局長表彰	
受賞(研究)内容詳細	■ 功績の概要 ラジオを地域活性化の情報発信ツールとして活用し、放送大学FM跡地を利用する臨時災害放送局の効果的な開設・運用に関する調査検討会において、災害事例を踏まえた知見を積極的に共有するなど、地域社会におけるラジオの重要性を高め地域活性化の推進に多大な貢献をした。 以上が表彰における評価である ■ 表彰の趣旨 情報通信の普及・振興を図ることを目的として昭和 60 年に設けられたものであり、期間中、関東管内各地で情報通信に関する様々な行事を実施していく中で、豊かな生活を実現する情報通信について広く国民に周知・啓発を図るとともに、今後一層の情報通信の発展に資することとしている。「情報通信月間」記念式典(電波の日記念式典と合同開催)は、昨年度で 35 回目。 ■ 過去から現在の活動 自身は研究者として(それより以前は当事者として)長きに亘り、地域メディアとりわけコミュニティ放送について一貫して実態調査、研究及び執筆、講演を継続してきた。この間、阪神淡路大震災、東日本大震災、能登半島地震等の未曾有の災害が起こり、都度コミュニティ放送及び臨時災害放送局が注目された。ラジオという音声媒体による地域の老若男女を取りこぼさぬ情報発信、コミュニケーションツールとしての立ち位置を様々な形(執筆 マスメディア 講演等)で世に問うてきた。その流れで現在も「総務省関東総合通信局」が主催している「臨時災害放送局の開設・運用に関する実務者連絡会」に有識者枠で継続参加している。年二回の同通信局主催のシンポジウムではファシリテーターやコメンテータの任をこなしている。	